

令和6年 公共土木施設災害復旧事業

第237号 市道 木原谷線

道路災害復旧工事 工 事 仕 様 書

事業主体 広島県庄原市
施行箇所 庄原市口和町向泉（多加意橋付近）

特記仕様書

第 1 章 総 則

第 1 節 適 用

- 1 本特記仕様書は、第237号 市道 木原谷線道路災害復旧工事 に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書（令和6年8月 広島版（適用区分「広島」及び「広島県」））
 - ※ 土木工事共通仕様書は、「広島県の調達情報」に掲載されている。 <https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・その他関連規格類

第 2 節 適用除外

- 本工事では、土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）における下記の項目については適用しない。
- ・ 1-1-2-14 施工管理 1. 標示板の設置
 - ・ 1-1-2-20 週休二日の対応
 - ・ 1-1-3-7 契約後V E 工事
 - ・ 1-1-3-9 県産木材の活用
 - ・ 3-1-1-7 工事完成図書の納品 6. 地質調査の電子成果品等

第 3 節 用語等の読みかえ

土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）に規定されている用語等については次のとおり読みかえる。

土木工事共通仕様書に規定されている用語等			特記仕様書第1章総則で読みかえる用語等
1-1-1-2 用語の定義	6. 設計図書	工事数量総括表	本工事費内訳書
1-1-2-1 適用	2. 共通仕様書の適用	土木工事監督規程	庄原市建設工事監督規程
1-1-2-1 適用	2. 共通仕様書の適用	土木工事検査規程	庄原市建設工事検査規程
1-1-2-2 用語の定義	1. 監督職員	建設工事執行規則（平成8年6月11日規則第39号）	庄原市建設工事執行規則（平成17年3月31日規則第135号）
1-1-2-2 用語の定義	2. 総括監督員	広島県契約規則（昭和39年4月1日規則第32号）	庄原市契約規則（平成17年3月31日規則第47号）
1-1-2-2 用語の定義	4. 技術検査	土木工事検査基準	庄原市建設工事検査基準
1-1-2-2 用語の定義	5. 検査職員	建設工事執行規則（平成8年6月11日規則第39号）	庄原市建設工事執行規則（平成17年3月31日規則第135号）
1-1-2-5 工事の下請負	1. 下請負業者の資格	広島県の建設工事入札参加資格	庄原市の建設工事入札参加資格
1-1-2-5 工事の下請負	2. 指名除外	広島県の「建設業者等指名除外要綱」の指名停止	庄原市建設業者指名除外基準要綱の指名除外
1-1-2-5 工事の下請負	5. 下請け	広島県内	庄原市内
1-1-2-5 工事の下請負	6. 県外業者を下請業者とする場合の理由書	県外	市外

第 4 節 災害復旧工事に係る緩和措置

本工事は、災害復旧工事に該当し、緩和措置については、次のとおり取り扱う。

- 1 現場代理人（請負金額が 4,000万円（建築一式工事にあつては、8,000万円）未満の場合に限る。）が、特記仕様書 第1章 総則 第5節「現場代理人の兼務」1に掲げる条件（（3）の条件を除く。）を満たすときは、同節の申請手続をすることなく、他の公共工事の現場における現場代理人又は主任技術者との兼務を認める。
- 2 請負代金額が 3,500万円未満の災害復旧工事等については、原則、評定の対象外とする。なお、変更契約により 3,500万円以上になった場合も評定の対象としない。
- 3 請負代金額が 5,000万円未満の工事については、中間検査を省略する。

第 5 節

現場代理人の兼務

- 1 受注者は、請負代金額が 4,000万円（建築一式工事にあつては、8,000万円）未満に該当することにより現場代理人の工事現場への常駐を要しないこととされた場合であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場における現場代理人又は技術者等との兼務を申請することができる。
ただし、令和6年5月1日付「災害復旧工事における特例措置」の期間にあつては、兼務制限の件数から災害復旧工事を除くこととする。
 - （1） 兼務する工事が公共工事であり、庄原市内の工事であること
 - （2） 兼務する工事件数が本件工事を含め3件（災害復旧工事に係る件数を除く）以内であること
 - （3） 兼務する工事が同一の発注者によるものでない場合は、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しを提出できること
 - （4） 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 2 受注者は、前項に掲げるほか、密接に関係のある他の公共工事（建設業法施行令（昭和31年政令第273号）第27条第2項が適用される工事として、同一の専任の主任技術者による工事の管理が認められたものに限る。）において現場代理人又は主任技術者として配置されている期間であつて、かつ、次に掲げる条件をいずれも満たすときは、本件工事における現場代理人について、他の公共工事の現場における現場代理人又は技術者等との兼務を発注者に申請することができる。
 - （1） 同一の主任技術者による管理が認められた公共工事であること
 - （2） 兼務する工事件数が本件工事を含め2件以内であること
 - （3） 監督職員等の求めにより、速やかに工事現場に向かう等適切な対応ができること
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、兼務の承認を取消すものとする。
 - （1） 兼務に関する事項で、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - （2） 著しい状況の変化により、兼務をすることが適当でなくなったとき
 - （3） その他、発注者の判断で兼務をすることが適当でなくなったとき
- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行なうことがある。

第 6 節

現場代理人及び主任技術者又は監理技術者

- 1 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の配置要件の取り扱いについては、土木工事共通仕様書 1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「5. 配置要件」によらず、次のとおり取り扱う。
一般土木工事（建築一式工事以外）の契約約款第10条第1項第2号の規定により配置する主任技術者又は監理技術者は次によるものとする。
 - （1） 下請契約金額の総額が 4,500万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合は、監理技術者を配置する。
 - （2） 請負代金額 4,000万円以上の場合、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について技術者

を専任配置する。

- (3) 請負代金額が 500万円以上 4,000万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について配置する技術者が、兼務する工事件数（請負代金額が 500万円以上 4,000万円未満）は、この工事を含めて3件までとする。
 - (4) 請負代金額が 4,000万円以上 8,000万円未満の工事で建設業法施行令第27条第2項が適用される工事にあつては、主任技術者が兼務できる工事件数は、この工事を含めて2件以内とする。
- 2 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の誓約書の取り扱いについては、土木工事共通仕様書 1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「6. 誓約書」によらず、次のとおり取り扱う。
- 「現場代理人及び主任技術者等指名（変更）届」には、次の各号に定める誓約書を添付しなければならない。
- (1) 請負代金額が 4,000万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合
配置する主任技術者又は監理技術者について、他の工事の主任技術者又は監理技術者として配置していない旨の誓約書。
 - (2) 請負代金額が 500万円以上 4,000万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合
配置する主任技術者又は監理技術者について、次の〔1〕又は〔2〕に掲げる主任技術者又は監理技術者若しくは現場代理人として現在3件（本件工事は含まない。）以上の工事に配置していない旨の誓約書。
- 〔1〕 500万円以上 4,000万円未満（建築一式工事については、1,500万円以上 8,000万円未満）の建設工事の主任技術者又は監理技術者
 - 〔2〕 災害復旧工事以外の工事の現場代理人

第 7 節 情報共有システム

本工事は、受注者からの申し出により監督員が承諾した場合に限り、情報共有システムを利用することができる。なお、利用することとなった場合には土木工事共通仕様書 1-1-1-24 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第 8 節 工事関係書類の事前協議

受注者は、「土木工事書類作成マニュアル（案）令和2年11月 広島県」に記載のある「2 工事関係書類一覧」に基づき、工事着手前に、工事書類の電子又は紙による提出又は提示方法を監督員と事前協議し決定する。ただし、出来形管理図表・品質管理表・工事写真の提出又は提示方法については、紙に変更できるものとする。

第 2 章 施工条件

第 1 節 建設副産物

1 建設発生土〔搬出〕（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 小林建設㈱ 口和常定建設発生土受入地 庄原市口和町常定字川平5045-1

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

第 3 章

その他

- 1 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。
- 2 事前に関係河川漁協と協議を行い、同意等の承諾を得ること。
- 3 本工事における濁水の影響が想定される場合は、監督職員と協議すること。

令和 6 年度

第237号 市道木原谷線道路災害復旧工事

庄原市口和町向泉（多加意橋付近）

地内

工 事 価 格

消 費 税 相 当 額

工 事 費 計

積 算 情 報

工事名	第237号 市道木原谷線道路災害復旧工事		
執行年度	令和 6 年度	諸経費区分	公共 令和06年度
工種区分	道路改良工事	変更回数	
単価適用年月日	令和 7年 3月 1日付 公共	単価地区	51:庄原市(旧総領町,旧東城町,旧高野町を除く)
機損適用年月日	令和 6年度 公共・林道	歩掛適用年月日	令和 6年 8月 公共(令和6年11月一部改定)

補 正 情 報

施工地域及び 工事場所による補正率	共通仮設費 …………… 一般交通影響有り(2)-2 現場管理費 …………… 一般交通影響有り(2)-2
現場環境改善費	計上しない
冬期補正	冬期補正無 (0.00 %)
緊急工事補正	緊急工事補正無
前払支出割合区分	0 %～5 %以下
契約保証に係る補正	契約保証に係る補正を行わない

諸 経 費 設 定 情 報

名 称	値
【 週休2日補正 】	補正なし
【工区名称：道路改良工事02】	
[共通設定]	
施工地域	一般交通影響有り(2)-2
前払金支出割合区分	0 %～5 %以下
契約保証に係る補正	契約保証に係る補正を行わない
工事価格端数調整	千円止め
現場環境改善費計上区分	計上しない
諸経費を前回金額に固定	前回金額に固定しない
[共通仮設費]	
率指定	しない
乗算補正(*n)補正前に乗じる	0
乗算補正(*n)補正後に乗じる	0
加算補正(+n) (%)	0
施工地域補正の加重平均まるめ	小数3位四捨五入2位止め
[現場環境改善費]	
[現場管理費]	
率指定	しない
施工時期、工事期間による補正	行わない
緊急工事補正	緊急工事補正無
補正率合計値の上限(%)	0
乗算補正(*n)補正前に乗じる	0
乗算補正(*n)補正後に乗じる	0
加算補正(+n) (%)	0
施工地域補正の加重平均まるめ	小数3位四捨五入2位止め
[一般管理費等]	
率指定	しない
乗算補正(*n)	0
加算補正(+n) (%)	0

諸 経 費 設 定 情 報

[illegible]

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
道路改良工事02	1	式				
道路改良	1	式			Lv1	処：
道路土工	1	式			Lv2	処：
掘削工	1	式			Lv3	
掘削	1	式			Lv4	
掘削 小規模 土砂 標準以外	30	m3			P 1 号	
路体盛土工	1	式			Lv3	
路体(築堤)盛土	1	式			Lv4	
路体(築堤)盛土 2.5m未満	2	m3			P 2 号	
法面整形工	1	式			Lv3	
法面整形(盛土部)	1	式			Lv4	
法面整形 盛土部 は質土、砂及び砂質土、粘性土 法面締固め無し 現場制約無し	9	m2			P 3 号	

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
残土処理工	1	式			Lv3	処:
土砂等運搬	1	式			Lv4	
土砂等運搬 小規模 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) 土砂 4.5km以下 DID区間無 雑損耗費(良好)含む	30	m3			P 4 号	
残土等処分	1	式			Lv4	処:
建設発生土受入費 粘性土 小林建設(株)口和常定建設発生土受入地 受入地 庄原市口和町	30	m3				処:
法面工	1	式			Lv2	
植生工	1	式			Lv3	
人工張芝	1	式			Lv4	
人工張芝	10	m2			P 5 号	
石・ブロック積(張)工	1	式			Lv2	
作業土工	1	式			Lv3	
床掘り	1	式			Lv4	

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
床掘り 土砂 小規模	20	m3			P 6 号	
埋戻し	1	式			Lv4	
埋戻し 小規模 土砂	10	m3			P 7 号	
コンクリートﾌﾞﾛｯｸ工(コンクリートﾌﾞﾛｯｸ積)	1	式			Lv3	
コンクリートﾌﾞﾛｯｸ基礎	1	式			Lv4	
コンクリートﾌﾞﾛｯｸ積基礎 裏ｺﾝ10cm	16	m			単 8 号	
コンクリートﾌﾞﾛｯｸ積	1	式			Lv4	
コンクリートﾌﾞﾛｯｸ積 裏ｺﾝｸﾘｰﾄ厚 10cm	38	m2			単 9 号	
胴込・裏込材(碎石)	1	式			Lv4	
胴込・裏込材(碎石) 間知・平・連節・緑化ﾌﾞﾛｯｸ 再生碎石 RC-40	13	m3			P 10 号	
小口止ｺﾝｸﾘｰﾄ	1	式			Lv4	
1号小口止工	1	箇所			単 11 号	

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
2号小口止工	1	箇所			単 12 号	
道路付属施設工	1	式			Lv2	
道路付属物工	1	式			Lv3	
張ｺﾝｸﾘｰﾄ	1	式			Lv4	
張ｺﾝｸﾘｰﾄ t=70	8	m2			単 13 号	
雑工	1	式			Lv2	
雑工(取付工)	1	式			Lv3	
取付工	1	式			Lv4	
取付工(石積)	6	m2			単 14 号	
構造物撤去工	1	式			Lv2	処:
構造物取壊し工	1	式			Lv3	
ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物取壊し	1	式			Lv4	

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
構造物とりこわし 無筋構造物 人力施工 昼間 時間制約無	1	m3			施 15 号	
運搬処理工	1	式			Lv3	処:
殻運搬	1	式			Lv4	
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 14.4km以下 DID区間無 タイヤ損耗費(良好)含む	1	m3			P 16 号	
殻処分	1	式			Lv4	処:
再資源化施設受入費 コン塊(無筋) 10t,4t,2t (旬林商会 門田リサイクルプラント 庄原市門田町	2	t				処:
直接工事費計						
共通仮設費計	1	式				
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設费率分	1	式				一般交通影響有り(2)-2
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				一般交通影響有り(2)-2

本 工 事 費 内 訳 書						
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				金銭的保証を必要としない
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				
合計						

【 第 1 号 施工パッケージ 】 掘削 小規模 土砂 標準以外								1	m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			20.80						
小型バックホウ(クロー) [標準・排対:2次] 標準バックホウ 山積0.13m3 [平積0.10m3]			20.80						
【労務】			71.28						
運転手 (特殊)			71.28						
【材料】			7.92						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			7.92						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 土質 土砂 [J6] = 8 施工数量 標準以外			[J2] = 5 施工方法 上記以外 (小規模)						

【 第 2 号 施工パッケージ 】 路体(築堤)盛土 2.5m未満								1	m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			0.70						
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t			0.70						
【労務】			99.06						
普通作業員			90.63						
特殊作業員			8.43						
【材料】			0.24						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			0.24						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 施工幅員 2.5m未満									

【 第 3 号 施工パッケージ 】								1	m2 当り
法面整形 盛土部 土質土、砂及び砂質土、粘性土 (法面締固め無し ,現場制約無し)									
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			12.42						
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014			12.42						
【労務】			75.20						
普通作業員			33.11						
運転手 (特殊)			28.76						
土木一般世話役			13.33						
【材料】			12.38						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			12.38						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 整形箇所 盛土部			[J2] = 2 法面締固めの有無 法面締固め無し						
[J3] = 2 現場制約の有無 現場制約無し			[J4] = 1 土質 土質 土質土、砂及び砂質土、粘性土						
[J5] = 1 費用の内訳 全ての費用									

【 第 4 号 施工パッケージ 】								1	m3 当り
土砂等運搬 小規模 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) 土砂 (4.5km以下 DID区間無 ,タイヤ損耗費(良好)含む)									
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			18.57						
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級			18.57						
【労務】			72.35						
運転手 (一般)			72.35						
【材料】			9.08						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			9.08						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 2 土砂等発生現場 小規模 [J3] = 1 土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む) [JF] = 7 運搬距離 4.5km以下			[J2] = 6 積込機種・規格 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) [J4] = 1 DID区間の有無 DID区間無						

【 第 5 号 施工パッケージ 】 人工張芝1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【労務】			63.34				
普通作業員			45.16				
土木一般世話役			18.18				
【材料】			36.66				
張芝 幅50cm～100cm,ネット付			36.66				
【端数調整】							
[条件] [y1] = 2 芝規格 各種							

【 第 6 号 施工パッケージ 】 床掘り 土砂 小規模								1	m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			19.87						
バックホ(クロー型)[後方超小旋回型・排対:2次] 標準バケット 山積0.28m3[平積0.2m3]			19.87						
【労務】			72.99						
運転手 (特殊)			39.96						
普通作業員			33.03						
【材料】			7.14						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			7.14						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 5 施工方法 上記以外(小規模)						
[J5] = 1 費用の内訳 全ての費用									

【 第 7 号 施工パッケージ 】 埋戻し 小規模 (土砂 ,)								1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準	
【機械】			9.48					
バックホ(クロー型)[後方超小旋回型・排対:2次] 標準バケット 山積0.28m3[平積0.2m3]			8.90					
タンパ°及びランマ[ランマ] 質量 60～80kg			0.58					
【労務】			86.47					
普通作業員			49.42					
特殊作業員			19.17					
運転手 (特殊)			17.88					
【材料】			4.05					
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			3.20					
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油			0.85					
【端数調整】								
[条件] [J1] = 5 施工方法 上記以外(小規模)			[J2] = 1 土質 土砂					

【 第 7 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
埋戻し 小規模 (土砂 ,)							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
[J4] = 1 費用の内訳 全ての費用							

【 第 8 号 単価表 】						
コンクリートブロック積基礎 裏コン10cm					10	m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
現場打基礎コンクリート 基礎砕石有 18-8-40高炉60% 一般・特殊養生(練炭) 計	1.14	m3			P 17 号	
単位当たり						

【 第 9 号 単価表 】						
コンクリートブロック積 裏コンクリート厚 10cm					1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリートブロック積工 JIS滑面 150kg/個未満 昼間 時間制約無 練積 裏込コンクリート有 計	1	m2			施 18 号	
単位当たり						

【 第 10 号 施工パッケージ 】 胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック (再生砕石 RC-40 ,) 1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			9.68				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014			9.68				
【労務】			66.52				
普通作業員			34.64				
特殊作業員			19.32				
運転手 (特殊)			12.03				
その他(労務)							
【材料】			23.80				
再生クラッシャラン 40～0mm			19.63				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			4.17				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 ブロックの種類 間知・平・連節・緑化ブロック			[J2] = 1 胴込・裏込材規格 再生砕石 RC-40				

【 第 11 号 単価表 】						
1号小口止工					1	箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート バックホウ(クレーン機能付)打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	0.51	m3			P 19 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	4.11	m2			P 20 号	
計						
単位当たり						

【 第 12 号 単価表 】 2号小口止工 1箇所 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
コンクリート バックホウ(クレーン機能付)打設 小型構造物 18-8-40高炉60% 一般養生	0.65	m3			P 19 号	
型枠 一般型枠 小型構造物	5.22	m2			P 20 号	
計						
単位当たり						

【 第 13 号 単価表 】						
張ｺﾝｸﾘｰﾄ t=70					15	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
型枠工(防草ｺﾝｸﾘｰﾄ)	0.7	m2			施 21 号	
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設工(防草ｺﾝｸﾘｰﾄ) 人力打設 18-8-20(25) W/C60% 目地材有り	15	m2			施 22 号	
養生工(防草ｺﾝｸﾘｰﾄ)	15	m2			施 23 号	
計						
単位当たり						

【 第 14 号 単価表 】						
取付工(石積)					10	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
石積(張) 積工 練石 玉石	10	m2			P 24 号	
胴込・裏込コンクリート 積工 18-8-40高炉60%	1 17	m3			P 25 号	
野面石採取 控長35cm	10	m2			施 26 号	
計						
単位当たり						

【 第 15 号 施工単価表 】						
構造物とりこわし 無筋構造物 人力施工						
(昼間 時間制約無 ,)						
1 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
昼間_無筋構造物【手間のみ】						
人力施工						
時間的制約なし 構造物とりこわし工	1	m3				
諸 雑 費 (丸め)						
	1	式				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 1 構造物区分 無筋構造物		[B] = 2 工法区分 人力施工				
[C] = 3 時間的制約の有無 時間制約無		[D] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無				

令和6年度 第237号 市道木原谷線道路災害復旧工事

【 第 16 号 施工パッケージ 】 殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 (14.4km以下 DID区間無 ,タイヤ損耗費(良好)含む) 1m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			41.69				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級			41.69				
【労務】			43.88				
運転手 (一般)			43.88				
【材料】			14.43				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			14.43				
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 殻発生作業 コンクリート(無筋)構造物とりこわし			[J2] = 1 積込工法区分 機械積込				
[J3] = 1 DID区間の有無 DID区間無			[JE] = 6 運搬距離 14.4km以下				
[JJ] = 1 費用の内訳 全ての費用							

令和6年度 第237号 市道木原谷線道路災害復旧工事

【 第 17 号 施工パッケージ 】							
現場打基礎コンクリート 基礎砕石有							
(18-8-40高炉60% ,一般・特殊養生(練炭))							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			2.24				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014			1.58				
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014			0.66				
【労務】			68.05				
普通作業員			18.97				
型わく工			17.71				
特殊作業員			10.31				
土木一般世話役			10.24				
その他(労務)							
【材料】			29.71				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%) ,高炉			25.18				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			1.49				

【 第 17 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
現場打基礎コンクリート 基礎碎石有 (18-8-40高炉60% ,一般・特殊養生(練炭))							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件]							
[N1] = 5 生コンクリート規格 18-8-40(高炉)Ⅱ/C60%			[J5] = 1 基礎碎石の有無 基礎碎石有り				
[J2] = 1 養生工の種類 一般養生・特殊養生(練炭)			[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし				

【 第 18 号 施工単価表 】						
コンクリートブロック積工 JIS滑面 150kg/個未満						
(昼間 時間制約無 ,練積 裏込コンクリート有)						
1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
昼間_ブロック積工【手間のみ】						
時間的制約なし コンクリートブロック積工	1	m2				
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350, 8.5個/m2 参考質量41.2kg以上	1	m2				
生コンクリート 18-8-40 W/C60% 高炉	0.358	m3			施 27 号	
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件]						
[G] = 1 コンクリート積ブロックの規格 JIS滑面 150kg/個未満		[B] = 3	時間的制約の有無 時間制約無			
[C] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無		[D] = 1	練積・空積区分 練積			
[E] = 1 裏込コンクリート施工区分 裏込コンクリート有		[F] = 0.320	m3 胴込・裏込コンクリート使用量			
[N1] = 18 生コンクリート規格 18-8-40 W/C60%		[N2] = 2	セメント種別 高炉B種			
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし		[I] = 0.000	m3 胴込碎石使用量			

【 第 19 号 施工パッケージ 】							
コンクリート バックホウ(クレーン機能付)打設 小型構造物							
(18-8-40高炉60% ,一般養生)							
1 m3 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			3.69				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014			3.49				
その他(機械)							
【労務】			37.88				
普通作業員			11.17				
特殊作業員			10.01				
土木一般世話役			7.75				
運転手 (特殊)			6.47				
その他(労務)							
【材料】			58.43				
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%) ,高炉			56.64				
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			1.69				

【 第 19 号 施工パッケージ 】				(続 き)				1 m3 当り	
コンクリート バックホウ(クレーン機能付)打設 小型構造物									
(18-8-40高炉60% ,一般養生)									
名 称 ・ 規 格		金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準	
その他(材料)									
【端数調整】									
[条件]									
[J1] = 2 構造物種別 小型構造物				[J9] = 2 打設工法 バックホウ(クレーン機能付)打設					
[N1] = 32 コンクリート規格 18-8-40(高炉)W/C60%				[J5] = 2 養生工の種類 一般養生					
[JB] = 1 費用の内訳 全ての費用				[N3] = 1 生の小型車割増 小型車割増なし					

【 第 20 号 施工パッケージ 】 型枠 一般型枠 小型構造物								1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【労務】			100.00						
型わく工			43.77						
普通作業員			31.27						
土木一般世話役			11.92						
その他(労務)									
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 型枠の種類 一般型枠			[J2] = 2 構造物の種類 小型構造物						

【 第 21 号 施工単価表 】						
型枠工(防草ｺﾝｸﾘｰﾄ)						10 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
型わく工		人				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (率+丸め)		人				
労務費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 3 対象構造物 防草ｺﾝｸﾘｰﾄ						

【 第 22 号 施工単価表 】						
コンクリート打設工(防草コンクリート) 人力打設				100	m2	当り
(18-8-20(25) W/C60% ,目地材有り)						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
生コンクリート 18-8-20(25) W/C60% 高炉	8.47	m3			施 28 号	
諸 雑 費 (率+丸め)		%				
労務費の% 計		%				
単位当たり						
[条件]						
[A] = 3 対象構造物 防草コンクリート		[B] = 3	施工区分 人力打設			
[N1] = 1 生コンクリート規格 18-8-20(25) W/C60%		[N2] = 2	セメント種別 高炉B種			
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし		[Ny] = 1	生コン夜間割増計上区分 夜間割増計上無し			
[C] = 7.000 m3 生コンクリート使用量		[D] = 2	目地材の有無 有り			

【 第 23 号 施工単価表 】						
養生工(防草ｺﾝｸﾘｰﾄ)						
100 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
諸 雑 費 (率+丸め)						
労務費の%		%				
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 2 対象構造物 防草ｺﾝｸﾘｰﾄ						

【 第 24 号 施工パッケージ 】 石積(張) 積工 練石 玉石								1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			7.13						
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排対型1,2,3次 低騒音			7.13						
【労務】			89.53						
普通作業員			44.18						
運転手(特殊)			25.59						
石工			14.91						
[参考値] 土木一般世話役			4.85						
【材料】			3.34						
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油			3.34						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 積張の区分 積工			[J2] = 1 構造区分 練石						
[J3] = 1 石の種類 玉石									

【 第 25 号 施工パッケージ 】								1	m3 当り
胴込・裏込コンクリート 積工									
(18-8-40高炉60% ,)									
名 称 ・ 規 格	金額構成比(%)	金 額	構成比(%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			1.99						
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排対型1,2,3次 低騒音			1.99						
【労務】			29.96						
普通作業員			11.58						
特殊作業員			10.35						
運転手 (特殊)			7.16						
その他(労務)									
【材料】			68.05						
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%),高炉			67.12						
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油			0.93						
【端数調整】									
[条件] [J1] = 1 積張の区分 積工			[N1] = 7 胴込・裏込コンクリート規格 18-8-40(高炉)W/C60%						

【 第 25 号 施工パッケージ 】 (続 き)							
胴込・裏込コンクリート 積工							
(18-8-40高炉60% ,)							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし							

【 第 26 号 施工単価表 】						
野面石採取 控長35cm						1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員		人				
諸 雑 費 (丸め)						
計	1	式				
単位当たり						
[条件]						
[A] = 5 石種別 野面石採取		[B] = 2 控長 35cm				
[C] = 0.000 % 補正值		[SF] = 2 山林砂防工(普通作業員) 普通作業員				

【 第 27 号 施工単価表 】						
生コンクリート 18-8-40 W/C60% 高炉						1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-40 W/C(60%),高炉	1	m3				
計						
単位当たり						
[条件]						
[N1] = 18 生コンクリート規格 18-8-40 W/C60%		[N2] = 2 セメント種別 高炉B種				
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし						

【 第 28 号 施工単価表 】						
生コンクリート 18-8-20(25) W/C60% 高炉						1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
レディーミクストコンクリート指定品 18-8-20(25) W/C(60%),高炉	1	m3				
計						
単位当たり						
[条件]						
[N1] = 1 生コンクリート規格 18-8-20(25) W/C60%			[N2] = 2 セメント種別 高炉B種			
[N3] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし						

工事番号 : 第237号

市道 木原谷線

庄原市口和町向泉 多加意橋付近

災害復旧延長 L=17.0m

数量計算書

1.数量総括表

<工事区分:道路改良>

工種	種別	細別	規格	単位	数量	計上数量	備考
道路土工							
	掘削工	掘削		m3	26.0	30	
	盛土工	盛土		m3	1.7	2	
	法面整形工	法面整形	(盛土部)	m2	9.1	9	
	残土処理工	土砂等運搬・処分		m3	29.2	30	
ブロック積工							
	作業土工	床掘		m3	21.7	20	
		埋戻		m3	14.9	10	
	コンクリートブロック積工						
		基礎工	控え35cm 裏コン10cm	m	16.4	16	
		コンクリートブロック積	控え35cm 裏コン10cm	m2	37.6	38	
		裏込・裏込材(碎石)	RC-40	m3	13.0	13	
		小口止工	1号小口止	箇所	1.0	1	
			2号小口止	箇所	1.0	1	
	雑工						
		取付工	練石積	m2	5.6	6	
法面工							
	張コンクリート工						
		張コンクリート	t=7cm	m2	7.95	8	
	植生工						
		人工張芝		m2	14.3	10	
構造物撤去工							
	構造物取壊し工						
		コンクリート取壊し	無筋コンクリート	m3	1.0	1	
	運搬・処理工						
		殻運搬	無筋コンクリート	m3	1.0	1	
		殻処分	無筋コンクリート	t	2.4	2	
	電柱移転工事			本	1.0	1	

土 量 配 分 表

掘削工

項目	種別	土量
掘削	れき質土	26.0

必要地山土量

1.9

×

変化率

0.9

=

1.7

盛土工

項目	種別	土量	計
盛土	れき質土	1.7	1.7

作業土工

項目	種別	土量
床掘	れき質土	21.7

必要地山土量

16.6

×

変化率

0.9

=

14.9

作業土工

項目	種別	土量	計
埋戻		14.9	14.9

26.0

-

1.9

=

24.1

残土処理(本工事)

	土量	計
掘削	24.1	
床掘	5.1	29.2

21.7

-

16.6

=

5.1

2.土量配分表

3.本体工 数量計算書

測点	距離 (m)	掘削 C			床堀 E			埋戻し Fu			摘要
		断面積	平均	立積	断面積	平均	立積	断面積	平均	立積	
SECT 0.0		1.8			1.2			0.8			
SECT 9.0	9.0	1.4	1.60	14.4	1.3	1.25	11.3	0.9	0.85	7.7	
SECT 17.0	8.0	1.5	1.45	11.6	1.3	1.30	10.4	0.9	0.90	7.2	
計	17.0			26.0			21.7			14.9	
測点	距離 (m)	基面整生 K			盛土 B			コンクリート取壊し			摘要
		幅	平均	面積	断面積	平均	立積	断面積	平均	立積	
SECT 0.0		0.7			0.1			0.06			
SECT 9.0	9.0	0.7	0.70	6.3	0.1	0.10	0.9	0.06	0.06	0.5	
SECT 17.0	8.0	0.7	0.70	5.6	0.1	0.10	0.8	0.06	0.06	0.5	
計	17.0			11.9			1.7			1.0	
測点	距離 (m)	法面整形 Lb									摘要
		幅	平均	面積							
SECT 0.0		1.9									
SECT 2.2		0.8	1.35	0.0							
SECT 4.2		0.6	0.70	0.0							
SECT 9.0	9.0	0.7	0.65	5.9							
SECT 17.0	8.0	0.1	0.40	3.2							
計	17.0			9.1							
測点	距離 (m)	ブロック積 SL			裏込碎石 Gv			取付工(練石積) SL			摘要
		長さ	平均	面積	断面積	平均	立積	長さ	平均	面積	
-SECT 1.4								0.0			
-SECT 0.5	0.9							2.2	1.10	1.0	
SECT 0.0	0.5							2.4	2.30	1.2	
SECT 0.3	0.3	2.0			0.6						
SECT 2.2	1.9	2.7	2.35		0.9	0.75					
SECT 9.0	6.8	2.6	2.65	18.0	0.9	0.90	6.1				
SECT 16.7	7.7	2.5	2.55	19.6	0.9	0.90	6.9				
SECT 17.0	0.3							2.9			
SECT 17.5	0.5							2.9	2.90	1.5	
SECT 18.8	1.3							0.0	1.45	1.9	
計	18.8			37.6			13.0			5.6	

基礎工

$$\begin{aligned} L &= (\text{展開図より}) & = & 16.4 \text{ m} \\ V &= (\text{単位数量計算書より}) & = & 1.87 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{1号小口止工} & & N &= 1.0 \text{ 箇所} \\ \text{コンクリート} & V = (\text{単位数量計算書より}) & = & 0.51 \text{ m}^3 \\ \text{一般型枠} & A = (\text{単位数量計算書より}) & = & 4.11 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{2号小口止工} & & N &= 1.0 \text{ 箇所} \\ \text{コンクリート} & V = (\text{単位数量計算書より}) & = & 0.65 \text{ m}^3 \\ \text{一般型枠} & A = (\text{単位数量計算書より}) & = & 5.22 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

張コンクリート

$$\begin{aligned} & (\text{展開図より}) \\ A &= (2.8+1.7) \div 2 \times 2.2 + (1.7+1.3) \div 2 \times 2.0 & = & 7.95 \text{ m}^2 \\ V &= 7.95 \times 0.07 & = & 0.56 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

張芝

$$\begin{aligned} & (\text{展開図より}) \\ A &= (1.3+1.3) \div 2 \times 4.8 + (1.3+0.7) \div 2 \times 8.0 & = & 14.24 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

構造物取壊し、運搬・処理工

コンクリート取壊し・運搬・処分(無筋コンクリート)

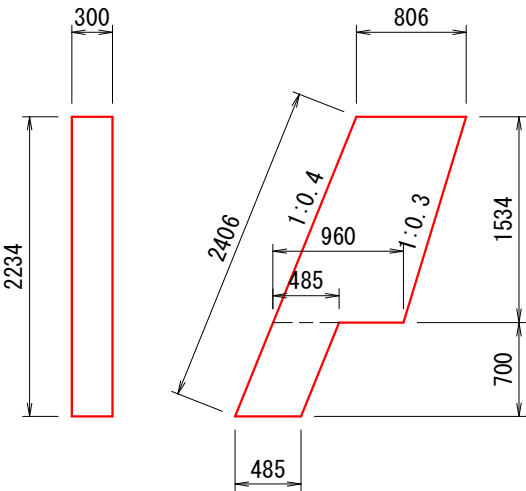
$$\begin{aligned} \text{運搬} \quad V &= 1.0 \text{ (計算書より)} & = & 1.00 \text{ m}^3 \\ \text{処分} \quad \text{重量} W &= 1.00 \times 2.35 & = & 2.35 \text{ t} \end{aligned}$$

10.0 m当り

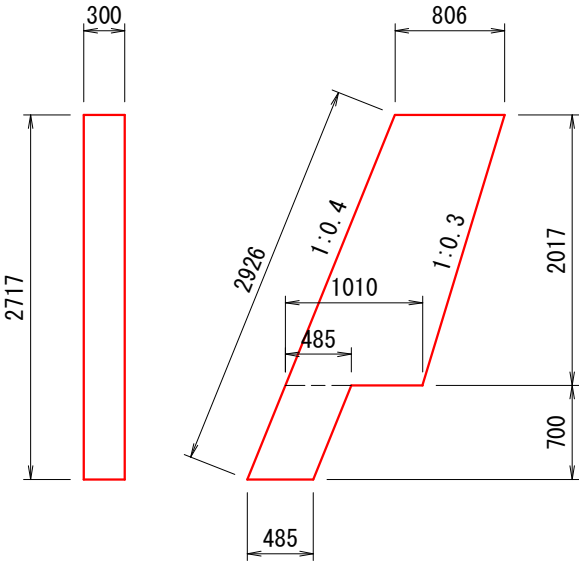


10.0 m2当り

[illegible]



		全体 1.0 箇所		
材料/規格	計算式	単位	単位数量	全体数量
コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$\{(0.806+0.960) \times 1.534 \div 2 + 0.485 \times 0.700\} \times 0.300$	m3	0.508	0.51
型枠 一般型枠	$\{(0.806+0.960) \times 1.534 \div 2 + 0.485 \times 0.700\} \times 2 + 2.406 \times 0.300$	m2	4.110	4.11



		全体	1.0 箇所	
材料/規格	計算式	単位	単位数量	全体数量
コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$\{(0.806+1.010) \times 2.017 \div 2 + 0.485 \times 0.700\} \times 0.300$	m3	0.651	0.65
型枠 一般型枠	$\{(0.806+1.010) \times 2.017 \div 2 + 0.485 \times 0.700\} \times 2 + 2.926 \times 0.300$	m2	5.220	5.22